

117	出版祝いのお礼 親しい人への文例
<p data-bbox="1193 427 1278 1323">拙著が目にとまってしまったようで、恥ずかしいかぎりです。しかもほめられるなんて、もっと恥ずかしいことです。</p> <p data-bbox="1050 427 1182 1323">ほかに道楽がないから、自費出版したまでです。女房には資源のムダとこつぴどくやられました。そのぐらいがいちばん受当な評価かもしれません。けれど、精一杯書きました。それをほめてくれて、ありがとうございます。</p> <p data-bbox="1002 427 1034 488">敬具</p>	